

天王森通信

2026年 7. 8. 9 月号 No.131 発行 天王森泉公園運営委員会

写真【公園横の田んぼで田植え体験の様子。】

夏の天王森で、季節の彩りを楽しもう

いろいろ

運営委員会会長 角本 等

木々の緑がいっそう深まり、公園が夏の装いになる季節となりました。園内では、木陰や竹林を渡る風、豊富な湧き水がわさび田を流れるせせらぎを渡る風、チョウやトンボなど昆虫たちの姿や羽音、セミや野鳥の鳴き声、そして季節の野草など、夏ならではの自然の景色を見て、聞いて、肌で感じたりして楽しむことができます。

こうした自然をゆっくり楽しむ場所としておすすめは、園内の木陰や築115年の古民家泉館です。館内にはエアコンなどは有りませんが、自然の風が心地よく通り抜けます。また、風向きによっては、公園前に広がる水田の稲を渡る青田風も楽しむことができます。

この夏も、自然や歴史に親しんでいただけるさまざまな催しを予定しています。親子で楽しめる体験や季節を感じる企画を通して、身近な自然や地域の魅力を再発見していただければ幸いです。

夏の野の花苑

8月から9月、園路脇のススキの根本と道具小屋隣のミョウガの根元に、淡紫色の南蛮煙管ナンバンギセルが咲きます。

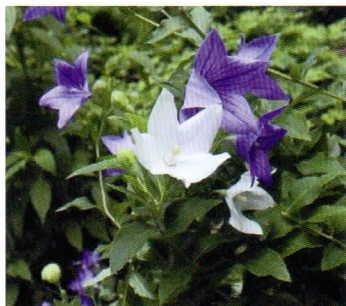
昔、南蛮人（ポルトガルや西洋人）が日本に持ち込んだマドロスパイプに似ていることからこの名がつけました。

万葉集では「思い草」と呼ばれ、人を思って佇（たたず）む様子として和歌に詠まれています。ナンバンギセルは葉緑素を持たず、光合成をせず、ススキやミョウガの根に寄生して花を咲かせ、タネを作ります。このほかの夏の花もご紹介。

風露草



南蛮煙管 ナンバンギセル



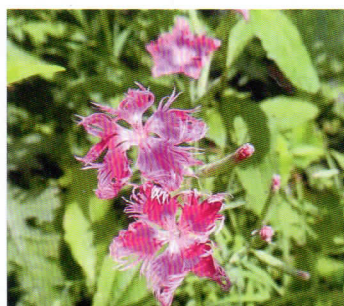
桔梗 キキョウ



半夏生 ハンゲショウ



雁金草 カリガネソウ



河原撫子 カワラナデシコ



節黒仙翁 フシグロセンノウ

天王森泉公園行事カレンダー詳細
はホームページを参照ください。



「生生物調査観察会」

7月7日(火) 自由参加
モニタリング調査
毎月第1火曜日を予定
8月4日(火)
9月1日(火)
10月6日(火)



「セタまつり」短冊飾り付

6月24日(水)～7月7日
(火)お願い事を短冊に書いた方にお菓子をプレゼント



「夜の虫ライトトラップ」

7月19日(日) 参加予約
夜の光に集まる生き物の調査・観察



「水辺で遊ぼう生き物観察会」8月2日(日) 参加予約
和泉川の水辺にいる生き物調査観察



「かかし展示」

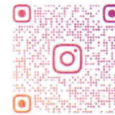
9月初旬～10月下旬 公園
ボランティアとフリースクール
ルかけはし様の作品展示



「そば打ち体験②」

9月20日(日) 参加予約
2・8手打ちそば体験
初心者向けです

天王森泉公園のホームページ
<https://www.tennoumori.net>



TENNOUMORI OFFICIAL

天王森泉公園

夏のくわくわ森

森の遊歩道を歩くと、ふくいくたる香りが漂ってきます。

その香りの先を辿ると、緑の森の中に白い大きなユリの花、オレンジ色のシベを目立たせて凛と咲いています。6月の早咲きヤマユリは終わりましたが、これから遅咲きのユリがつぼみを膨らませています。

森のボランティアは、ツルに巻かれて引倒されている



ユリを救出し、来園者の皆様に楽しんでいただくために手入れをしています。

夏の森の森林浴と香りのリラクゼーションで心を豊かにしましょう。 保全管理 山本



ツルに巻かれているユリ



救出されたユリ

癒しの田んぼ

天王森くわくわ森前の田んぼで、天王森の湧水も使って「もち米」と「黒米」を栽培しています（畔で黒豆も）。今年も、5月末、なかよしこども園・鳩の森OBファミリー・フリースクール「かけはし」・一般参加の親子など参加により「田植え体験」を行いました。小さな子供たちは泥んこ大はしゃぎ！ その後、補植も行い、稲がひととおり植まりました。

さあ、今度は、雑草達との戦いです！ 無農薬なので田んぼに入って草取りに追われますが、灼熱のもと？・・・実は、田んぼの中はひんやり（かつヌルっ）として気持ちがいいし、オタマジャクシが一杯、トンボもたくさん飛んできます（小さくて硝子細工のようなイトトンボ類も）。

もし、この「癒しの沼」（でも、やっぱり作業はそれなり・・・）を体験されたい方は、直接田んぼ（作業は、だいたい土曜日午前中）にもしくは、事務局へお問合せください（ホームページでも作業の様子が見れます）。※9月末からは、稲刈りを予定しています。

by 田んぼG

水越



田植え体験



竹林

夏場の竹林は、竹の間を抜ける風に涼しさを感じ、さらに緑豊かな時期を体感できる隠れ家を提供します。



そよ風が流れる葉の柔らかな、ざわめきを耳に傾け！

そんな仕草がお似合いの竹林へ行ってみては！お待ちしております。

by 大西

そば同好会

夏から初秋は冷やし蕎麦・流しソーメンなど冷麺季節ざるそば・盛そば、かわり蕎麦など楽しみいっぱいの時節です。



春には「さくら蕎麦・よもぎ蕎麦」など満喫のそばを試みました。

秋には、いち早くお届けできる新そば祭りをお楽しみに！

by 大西

主な行事のご報告

■「竹の子まつり」4月19日（日）来園者数は215名でした。予約した20組の親子に、竹林でたけのこ掘りの説明後、たけのこ掘り体験を実施しました。また、たけのこ汁の販売やたけのこのせり販売も実施し、多くの来園者に楽しんで頂きました。



■「五月まつり」5月5日（火）「こどもの日」に子どもの健やかな成長と幸福を願い、会場には五月人形や鯉のぼりを飾り、餅つきの実演や餅の販売、子供たちによる餅つき体験を行いました。親子連れを中心に236人の皆様にご来場頂きました。



■「田植え体験」5月30日（土）「癒しの田んぼ」（左側）に記載。

■「ホタル鑑賞会」6月1（月）～5日（金）天候不良の為、開催は、1・4・5日のみ。ホタルの延べ数91頭、来園者数1,072名。暗闇の中で、淡い光がふわふわと点滅しながら舞う様子は、美しく幻想的な輝きを放っていました。

天王森泉館利用案内

開館時間： 午前9時～午後5時

休館日： 毎月第2・4火曜日（祝日は翌日）

年末・年始（12月29～1月3日）

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付